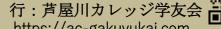
学友会ニュース

No.258

発行日:令和6年6月25日





https://ac-gakuyukai.com



プロフィール 1981 年(S56) 大阪府堺市生まれ。近畿大学文芸学部卒業。松竹芸能、上方落語協会所属。落語講談研究会の1年先輩の旭堂南青(現:旭堂南龍)が講談師になったことからプロの芸人を志すようになり、南青に相談したところ笑福亭三喬(現:7代目笑福亭松喬)を勧められ、2005年6月に三喬の2番弟子として入門しました。その後、新進気鋭の落語家として目覚ましい活躍をされています。

平成 28 年なにわ芸術祭新人賞、平成 29 年繋昌亭大賞奨励賞、平成 30 年咲くやこの花賞大衆芸能部門、 令和 2 年文化庁芸術祭大衆芸能部門新人賞受賞など多数の受賞歴を持っています。

6月講演会の報告

6月10日、高殿円氏、浅井博章氏による「言葉のプロが語る・令和の日本語」と題しての興味深い対談でした。文章を書く専門家と話し言葉の専門家が新しく生まれていく言葉、意味が変わっていく言葉など日本語についての深堀りしての考察に思わず引き込まれました。参加者数は166名、担当は38期・企画G。



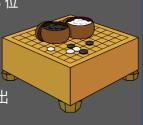
8月学友会親睦囲碁大会

とき 8月21日(水)12時30分~

ところ 市民会館 401室

表彰 団体戦:優勝 2位 3位 個人戦:3戦全勝者 各期の委員から E メール で配信される参加申込書 に記入の上、7月8日 までに学友会委員までご提出

ください。



令和 6 年度同期会代表の挨拶

芦星川の桜の花が満開となった4月8日、芦屋 川カレッジ学友会におかれましてはカレッジ40期 生の入会歓迎会を開催していただき、またご公務 ご多忙の中、髙島市長を始め関係者の方々のご列 席をいただき、私たちの入会を祝ってくださいま

して誠にありがとうございました。

思い返せば昨年の4月19日に芦星川カレッジに 入会したときは、お互いに見知らぬ同士だった者 が、これまでの講義や合同懇親会、バス旅行、見学 会、新年懇親会などを通して知識を深めるととも に会員同士が和気あいあいと意気投合し、最近で は水曜日に顔を合わせ講義を受けるのが生活の一 部になってまいりました。この状態が永遠に続い たらと感じたのは私一人ではなかったと思います。

40 期 フォーマル会代表 松木 義昭



そこで私はさらなる学習の場へ、そして新たな出会いを求めて芦屋川カレッジ大学院へ入学し引き続き学んでいます。ご承知のように芦屋川カレッジは昭和60年に芦屋市の主要施策としてシニア世代が自ら教養を高め、地域での社会的役割を果たすことができるように設置され、今日までの38年間優秀な講師陣のご熱心なご協力で充実してまいりました。私たちは先人が築いた芦屋川カレッジの歴史と伝統を受け継いで、これから芦屋川カレッジ学友会の一員として、ともに学んだカレッジの仲間とともに、長きに渡り、楽しく、活発に活動することをお誓い申し上げると同時に学友会の皆様方のご指導ご鞭撻を切にお願い申し上げ、40期生を代表しての入会のご挨拶とさせていただきます。

職道展示 5.15~7.14 36期 37期

※一部作品の紹介です。全作品は HP に掲載しています。



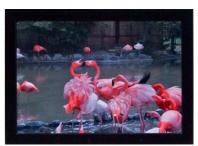
山の紫陽花 森 信行



私、うさぎです 達城 あや子



新玉ねぎ出番です 達城 あや子



愛する動物たち 石野 由紀子



〈バレリーナ | 〉 藤田 佐紀子



〈ウユニ塩原〉 信岡 さよ子



〈花筏〉 田中 真佐子



〈バラ〉 山田 美智子